

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…サンキ・ウエルビィ小規模多機能センター松江
サービス種類…地域密着型小規模多機能型居宅介護
会議開催日…令和 6 年 3 月 13 日
開催場所…サンキ・ウエルビィ小規模多機能センター松江
出席者

事業所	3 人	利用者	0 人
利用者家族	0 人	地域代表者	1 人
松江市職員	0 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	0 人	その他（ ）	0 人

議事
活動状況報告

1. 利用状況（2 月分）3 月 12 日現在：29 名の登録利用者（男性 8 名 女性 21 名）
要支援 1・・・1 名 要支援 2・・・0 名 要介護 1・・・6 名 要介護 2・・・8 名 要介護 3・・・7 名 要
介護 4・・・4 名 要介護 5・・・3 名 申請中・・・0 名
平均要介護度 2.56 平均年齢：85.10 歳 宿泊稼働率：98.85%
＊現在入院中・・・1 名・・・ペースメーカー作成の為
サービス終了者：1 月 0 名 2 月 0 名
新規利用者：1 月 0 名 2 月 0 名
＊別紙にてサービス利用状況、過少サービスについて個々利用者の状況説明を行い、了承を得る。
＊連泊利用者 2 名（施設入所待ち 2 名、）

2. 小規模活動報告

1 月 初詣 書初め 初釜
2 月 節分
初詣は全員の方が行けた訳ではないですが、行った方たちはとても喜んでいました。帰所されてから
も楽しかった話をされています。毎年恒例の書初め、福笑い等の正月行事を行うことで季節を感じて
いただく事も出来ました。3 日には初釜を行いお茶をたてていただく事でお正月の雰囲気味わって
いただく事が出来ました。
2 月の節分では、職員が鬼に扮して利用者の皆さんに豆を撒いていただきました。
職員の被っていた鬼のカツラに興味津々の利用者様が代わる代わるカツラをかぶり写真撮影を職員
におねだりする姿も見られ微笑ましい時間となりました。

誕生会 誕生日当日か前日までの近いところで来所された日に誕生会を行い、
写真付きの手作り色紙をプレゼントし、誕生ケーキやご本人の好きなものでお祝いをする。
活動のご様子については写真も見えていただきながら説明をする。
みんなで調理： 1 月 ちゃんちゃん焼き 2 月 福豆ご飯 肉じゃが
手作りおやつ： 1 月 豆腐白玉ぜんざい
2 月 チョコレートムース

ちゃんちゃん焼きの鮭は半身の大きなものを準備し目で見ても楽しんで頂けるものにしました。
福豆ご飯は余りがちな豆まき用の豆を柔らかく煮てからご飯と一緒に炊く事で利用者様にも

食べやすいものになりました。

バレンタインデーにチョコレートムースを作っていただきました。

あまりの簡単さに皆さん驚いていました。

3. ヒヤリハット、事故報告について（1・2月集計分）

ヒヤリハット：

転倒・転落　：　1件

誤嚥　　　：　1件

服薬　　　：　6件

その他　　　：　4件

＊ヒヤリハットに関しては起きた当日の終礼や翌朝の朝礼で情報共有を行い全員に周知しています。

1か月分を拠点会議の中で再度共有し、重要なものは再発防止会議を行います。

事故報告：　1月・・・0件

2月・・・0件

事故・苦情が起きた時には再発防止のための対策会議を行い同じことが起こらないように振り返りを行い、検証します。

4. 外部評価　総括表をもとに今回の改善計画についてお伝えする。

5. 情報、意見交換

- ・地域との関係がコロナ禍から稀薄になってしまっている

地域の情報があれば運営推進会議の中で伝えていきたいと思っている。

- ・津田公民館の文化祭が10月に行われるそこを見学に行かせてもらう等をしてみては？

- ・地域の中で買い物に出る事もできるかもしれない

（事業所）地域の中での小さな活動の積み重ねが地域との関係を築いていくのには大切だと思う
高望みばかりでなく、やれる事をコツコツしていこうと思う

（民生委員）民生委員をしていただける方も少なくなってしまった。地域の中で福祉部もあるが
メインが敬老会だけで終わってしまう。もっと地域福祉を考えていく事が必要
来年度の自治会長さんはまだ若く平日は仕事をしている。平日のこうした会議に
参加する事は難しい様に感じている。

＊次回運営推進会議：令和6年　5月　15日（水）　10時～予定

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	☐
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	☐